

礼に始まり、礼に終わる

3月9日(日)、第35回少年武道大会(須恵町体育協会主催)が須恵中学校体育館を主会場とし行われました。柔道、剣道、なぎなた、拳法道の4競技が行われ、それぞれの武道で腕を磨く小中学生が参加しました。今年は町内外から266人の小中学生が参加し、日ごろの鍛錬の成果を競いました。試合で負けると、悔しさのあまり、思わず泣き出してしまうことも。各会場で熱戦が繰り広げられ、応援席からは大きな声援と拍手が送られていました。



日ごろの訓練の成果を存分に発揮



一瞬一瞬の攻防に目が離せません

●大会結果 (本町優勝のみ掲載、敬称略)

- ▶柔道 ○中学生男子-55kg 松本錬
- ▶剣道 ○新人守山海○小学1年関慶太郎○小学2年御手洗竜英○小学3年長澤晴樹○小学4年百田汀○小学5年後藤春樹○小学6年小森未夢○小学生総合小森未夢○中学1年①蔵座勇士○中学2年百田尚史○中学3年百田武史○中学生総合百田尚史
- ▶なぎなた ・演技○最優秀 古賀美紅・山内愛美・試合澤岬沙也加
- ▶拳法道 優勝者なし

山火事を想定した訓練

3月2日(日)、須恵町消防団(山口明光団長)による模擬火災訓練が行われました。この訓練は、全国火災予防運動の期間中に、火災発生時の迅速で確実な行動、各分団間の連携強化などを目的に行うものです。

この日の訓練は、佐谷区内で山林火災が発生したとの想定で行われました。火災の発生を知らせるサイレンを合図に、消防車両9台と約130人の団員が出動しました。

現場に到着後、各団員は機敏な行動で水の中継し、火災が発生した想定地点に向け、放水しました。



もしもの時に心強い消防団

乙植木、全部門で栄冠

2月16日(日)、第29回綱引き大会(須恵町体育協会主催)が須恵中学校体育館で行われました。

この大会に行政区や各種団体から33チーム(330人)が出場。5部門に分かれ、熱戦を繰り広げました。チーム全員が渾身の力を込め、綱を引きます。会場は、必死の形相で綱を引く選手たちへの「がんばれ!」と大きな声援に包まれていました。大会結果は次のとおりです。(上位3位まで)

- ・一般男子 ①乙植木B ②佐谷 ③乙植木A
- ・男女混合 ①乙植木 ②須恵 ③城山
- ・小学生 ①乙植木 ②佐谷 ③城山
- ・親子男子 ①乙植木 ②城山 ③須恵
- ・親子女子 ①乙植木 ②山の神 ③須恵



圧倒的な強さを見せつけた乙植木Bチーム



須恵アザレアFCにまた一つ栄冠

2月22日(土)・23日(日)、第28回糟屋地区サッカー協会主催卒業生大会が、かぶとの森運動公園(篠栗町)で開催されました。この大会に須恵アザレアFCをはじめ、糟屋地区の17チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。同チームは対戦チームを次々と破り決勝戦へ進出。決勝戦では試合終了間際、フォワード・高木さんの劇的なゴールにより試合を制し、連覇を達成しました。

副キャプテンの鳥居さんは「決して楽な道のりではなかったけれど、指導してくれた監督、コーチ、支えてくれたお父さんやお母さんのおかげで優勝できました。残りの大会も優勝目指して頑張ります。」と話していました。



激闘を制し、大会を連覇した須恵アザレアFC